



世界的画家

富山妙子さん逝く

偲ぶ会 ご案内



富山妙子さん/2019年/富山妙子 HP より

富山さんの作品や DVD、画集等を持ち寄り、鑑賞しながら、その画業・活動を偲び、私たちに残されたものを受け継ぎ、富山さんが蒔かれた火種を大きな解放の炎とするよう、語り合しましょう。



倒れた者たちへの祈祷(1980年5月光州)

8月18日、画家・富山妙子さん(とみやまたえこ、99歳)がお亡くなりになりました。戦中から画家の道を歩み始めた富山さんは、戦後、炭坑・強制連行や従軍慰安婦問題などの戦争責任・光州事件・原発問題などをテーマにした作品を発表し、世界に大きな影響を与えました。作品は、絵画、書籍、高橋悠治さん(音楽)とコラボのスライドや DVD など、多岐にわたります。

高槻ジェンダー研究ネットワークでは、1997年7月に富山さんをお迎えし、<お話とスライドの夕べ「慰安婦へのレイクエムー50年の闇を裂くー」>を開催、「慰安婦」問題を活動の大きなテーマとしてきました。

「慰安婦」問題をなかったことにしようという動きが熾烈になっていますが、今一度、富山さんの作品に触れ、富山さんを偲びながら、元気をもらおう、そして、富山さんの画業と活動を若い世代の方々にもぜひ知っていただければと思っています。

日時：2021年11月28日(日) 午後2時～4時

会場：高槻市立総合市民交流センター

(クロスパル)5階視聴覚室(JR高槻駅南スグ)

主催：高槻ジェンダー研究ネットワーク

申込み先：代表 富田幸子

tel&fax 072-681-1372 (自宅)

携帯 090-8823-8634

資料代：500円(学生200円)

定員：先着50名(要申込)

mail tjkn.sati@gmail.com

※富山さんの作品をお持ちの方で、当日参加者に見てもらってもいいと思っていられる方は、作品のタイトル、大きさ、種類等を、富田宛10月30日(土)までにご連絡下さい。